

## 「古河講堂パープル・ライトアップ」を実施

### 【概要】

北海道大学は11月18日（金）に、本学を象徴する建物の一つである古河講堂をパープルカラーにライトアップします。これは内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」に強く賛同し行うものです。

当日は点灯式を行い、NPOなどでデートDV防止に積極的に取り組む本学大学院生が「デートDV・性暴力とその防止の重要性」についてショートトークを行います。

### 【趣旨】

本学は、すべての構成員の尊厳が守られ、互いを尊重し、その能力を最大限に発揮して自らの可能性に挑戦できる大学を目指し、2021年12月に「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」を発信しています。

内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」についても本学は強く賛同しており、札幌市の大学生総数の3割強を占める高等教育機関として、特に若者がデートDVなどの性暴力について性別を問わず意識し考える機会を増やすことは、より良い大学、より良い社会の実現につながると考えています。

「学生や教職員がこの問題について考えるきっかけとなるような象徴的な取り組みはできないか」と考え、昨年度初めて古河講堂パープル・ライトアップを実施しました。予算も限られており、全て教職員・学生の手作りによる企画となりましたが、想定よりも多くの来場者があり、ライトアップによる普及啓発効果の高さを実感しました。

この運動の周知と啓発は継続的に実施することが大切と考え、今年度もライトアップを行います。

### 【パープル・ライトアップについて】

パープル・ライトアップは、内閣府の定める「女性に対する暴力をなくす運動」期間（令和4年11月12日～11月25日）に、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、全国のタワーやランドマークなどを紫色にライトアップするもので、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください」というメッセージが込められています。今年度の運動テーマは「性暴力を、なくそう」となっています。

### 【古河講堂について】

古河財閥の寄贈により、1909年に建てられました。建物は旧東北帝国大学農科大学の林学科の教室として使用されていました。白い壁と緑色の屋根、中央の小塔が特徴的な、国の登録有形文化財及びさっぽろ・ふるさと文化百選にも指定された歴史的建造物です。



- 【日 程】** 令和 4 年 11 月 18 日 (金) 16:45~20:00
- 【場 所】** 北海道大学古河講堂 (札幌市北区北 9 条西 7 丁目)  
※JR 札幌駅北口より徒歩 10 分
- 【主 催】** 北海道大学ダイバーシティ・インクルージョン推進本部
- 【対 象】** 一般市民
- 【参 加 費】** 無料
- 【点 灯 式】** 11 月 18 日(金) ※荒天時はライトアップのみとし、点灯式は中止となります。  
16:45~16:50 山口淳二理事・副学長からの趣旨説明と点灯開始  
16:50~17:00 学生によるデート DV に関するショートトーク
- 【ウ ェ ブ】** <https://www.dei.hokudai.ac.jp/archives/21439/>



ライトアップイメージ



古河講堂の位置

※来場者用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

#### お問い合わせ先

北海道大学ダイバーシティ・インクルージョン推進本部

T E L 011-706-3625 F A X 011-706-3692 メール [office@dei.hokudai.ac.jp](mailto:office@dei.hokudai.ac.jp)

U R L <https://www.dei.hokudai.ac.jp>

#### 配信元

北海道大学社会共創部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール [jp-press@general.hokudai.ac.jp](mailto:jp-press@general.hokudai.ac.jp)